

第10回

Webプログラミング(PHP)

吉澤 和香奈

データベースにINSERT

- `$dbh=null; $honbun.=“送料は無料です。”`の前に
`dat_sales`テーブルへのINSERT文追加(p256)
- `LAST_INSERT_ID()`で直前のINSERTした`code`を取得する(p257)
- `for`文内のSELECT時に`price`を配列`kakaku`に格納(p257)
- `dat_sales_product`に明細データをINSERT(p257)

テーブルの結合

- 2つ以上のテーブルから意味の紐づいたデータをくっつけて処理を実行することが出来ます。
- PHPMyAdminからテーブル結合をしSELECT文を発行してみる(p259)
 - `SELECT * FROM dat_sales, dat_sales_product WHERE dat_sales.code = dat_sales_product.code_sales`
- `SELECT * <<`アスタリスクを使うことで全てのカラム指定が出来る
- テーブル結合した場合はカラム名の前にテーブル名を明記

トランザクション実装

- トランザクションとは(p261)
- `dat_sales`にINSERTする前にLOCK TABLESを追加(p262)
- `dat_sales_product`のINSERT後にUNLOCK TABLESを追加(p262)
 - 時間に余裕がある人はタブを複数開いて`sleep()`関数を使いデータの整合性を確かめてみて下さい
- トップ画面へのリンクを追加(p263)
- カートの中身を空にする処理を追加(p264)

ダウンロードページ追加

- CSVファイルとは(p269)
- `staff_top.php`に注文ダウンロードページを追加(p270)
- `order`フォルダ作成
- `order_download.php`作成(p272)
- `common.php`に`pulldown_year()`など関数作成(p273)
- 関数読み込み・置き換え実装(p274)(p275)

フォーマット文字列処理

- `pulldown_year()`など関数で繰り返している`<option></option>`を`for`文で出力するようにする
- 数字が1桁の場合0を前方に足し2桁にしたいので、`sprintf()`を使い2桁をフォーマット化する
- `sprintf('%02d', $int);`